

修学旅行新聞

京都・奈良

日程

5/26(月) ~ 5/28(水)

一日目

- 法隆寺
- 桑師寺
- 奈良公園

二日目

- 銀閣寺

- 北野天満宮

- 金閣寺

- 龍安寺

- 天龍寺

- 嵐山(渡月橋)

- 二条城

- 大江能楽堂

(衣装体験)

三日目

- 清水寺

- 三十三間堂

- 東寺

活動班メンバー

金閣 鹿苑寺

3年3組30番

初見



◎大川
○初見
篠崎
杉浦
塚田
苗木
中田
村井

金閣は、お釈迦様の舍利(お骨)をまつた舍利殿として知られていますが、そのため、金閣寺とよばれています。しかし、正しくは鹿苑寺(ろくおんじ)と言います。臨済宗相国派の禅寺です。この地は、鎌倉時代に西園寺公経の別荘(北山第)が在りましたが、足利義満(室町三代将軍)が気に入り、応永四(一三九七)年に西園寺家から譲り受け、山荘「北山殿」を造りました。金閣を中心とした庭園、建築は、極楽浄土をこの世に現したと言われ、後小松天皇をお招きしたりしました。義満没後、遺言により夢窓国師を開山(初代住職)とし、義満の法号、鹿苑院殿(ろくおんいん)から二字をとり、鹿苑寺と名づけられました。金閣の漆(うるし)の上から純金の箔が貼ってあり、屋根は椀(さわり)の薄い板を何枚も重ねたこけら葺で、上には鳳凰が輝いています。金閣鹿苑寺は、一九九四年に世界遺産に登録されました。

金閣の写真です。

世界遺産に登録されました。

銀閣寺 東山慈照寺

銀閣寺は臨済宗相国寺派に属する禅寺で、建立は文明十四(一四八二)年室町時代八代将軍足利義政公によるものです。金閣寺と同じく銀閣寺は俗称であり、正しくは東山慈照寺といいますが、これは、義政公の法号、慈照院にちなみ、後にこう命名されました。義政公は、祖父にあたる足利義満公の北山殿(金閣)にならう、隠栖生活を過ごしたため、山荘(東山殿)を造営しました。この東山殿は、義政公を中心に形成された東山文化の発祥地であり、日本人の近世的生活文化の発端をなしています。今もなお、銀閣寺では、東山文化と禅宗文化の結合をみることが出来ます。



北野天満宮は、全国にある天満宮(天神社の本社)です。菅原道真公が左遷地の大宰府(福岡県)で七か年、たのち、災害が続き、菅原道真のたたりである噂が広がり、道真公をまつたために北野天満宮がつくられました。その後、災害はおさまりました。また、北野天満宮は、豊臣秀吉の北野大茶湯、出雲阿国の歌舞伎初興業の舞台となりました。

銀閣寺で撮った写真です。

北野天満宮

菅原道真 菅原道真は、醍醐天皇の皇子の信任があつたが、藤原氏のねたみをかき、九州大宰府に左遷され、失意のうちに亡くなりました。死後、学問の神様として人々にあがめられ、ようになり、

奈良公園

奈良公園は、正式名称を「奈良県立都市公園」といい、東大寺・興福寺・春日大社(春日山)・春日山までを含みます。英文表記の「deer park」は、芝生の上を群れ遊ぶ鹿にちなんだものです。奈良公園にいる鹿は、昔から春日大社の神の使いとされています。現在も約一四〇〇頭の鹿が天然記念物として保護されています。また、鹿は野生で、公園で販売されている鹿せんべいをあげることも出来ます。

嵐山

本来は大堰川(おおいがわ)の南側のお椀を伏せたような山の名ですが、通常、渡月橋兩岸の二帯を指します。現在の渡月橋は一九三四年に完成したコンクリート造りです。しかし、景観をそこなわないように、桁隠し(あきかき)の造り、橋に見えませぬ。

渡月橋の写真です。



感想

今回の修学旅行は、電車が遅れるというアクシデントからはじまりましたが、とても良い思い出をつくることができました。この三日間で、友達の意外な一面が見られたり、今まであまり話さなかったことか、人との話の機会があったりしました。修学旅行で学んだことを、学校生活に生かしていきたいです。